連載 Vol.18

我が家の家計簿 ズバッと！診断

マイホーム購入検討中

住宅購入に踏み出すためのアドバイスをください！

Q 住宅購入を検討しています。

子供が生まれたころから約2年間、一戸建て購入を検討しています。建てたいメーカーさんも夫婦で決まっているのですが、なかなか一歩踏み出せません。

今は子供が1人ですが、近い内にもう1人希望しています。住宅購入に踏み出せない理由として将来、子供の教育費と住宅ローンが重なる時に、本当に払っていけるのかが心配です。

どうすれば不安を解消出来るのか？良いアドバイスがあればお願いいたします。

A ライフプランを立てましょう。

安心して下さい。住宅購入を考えて、はや2年という方は沢山おられます。なぜなら将来、教育費と住宅ローンが重なる時に幾ら掛かるのか見当が付かないからです。住宅購入に一番大事なのは、幾らの家が建てたいかではなく、幾らの家なら建てられるのかを夫婦でしっかり把握する事です。ライフプランを立てる事で、住宅ローンと教育費のピークが何年後で、幾らぐらい必要なのかが分かります。一番お金が掛かる時期に、今から幾らぐらい準備していけばいいのかがキャッシュフロー表でハッキリ分かるからです。

まずライフプランを立てるにあたって、大きく次の10項目を考えましょう。

① 教育費に関して
（幼稚園～大学まで）高校、大学費用はお金の掛かる、私立で考える事をお勧めします。

② 子供の結婚準備金
親として準備しておいてあげたいか

③ 住宅購入費用
購入予定金額

④ イベント費用
家族旅行 etc

⑤ 耐久消費財
自動車・電気製品の買換え etc

⑥ セカンドライフ
定年退職・退職金

⑦ 現在の金融資産
預金以外のものもあるかも

⑧ 現在（将来）の収入について
⑨ 奥様が働く予定があるか？
どのくらいの収入が見込めるか、何歳まで働けるか

⑩ 現在の生活費
食費・光熱費・積立預金・保険代

ライフプランとは、①～⑥までの夢と目標をハッキリさせる事から始まります。次に、現状⑦～⑩を把握する事です。最後に一番大事なのは、出てきた問題点の改善策を考える事です。

不安を解消するには、将来、起こりうる出費を把握し、万全の準備で挑む事です。決して無理をしてはいけません。ライフプランによるキャッシュフロー表を作成するのは、簡単ではないと思いますので一度、専門家に相談する事をお勧めします。一歩踏み出すきっかけができると思いますよ。

一戸建てマイホーム購入を検討中

小倉北区在住　Kさん

夫33歳（会社員）、妻29歳（専業主婦）、長女2歳

月間収入

手取	340,000 円
児童手当	15,000 円
計	355,000 円

【年間収入】

賞与	700,000 円
計	700,000 円

【現在の貯蓄】

預貯金残高	4,000,000 円
計	4,000,000 円

月間支出

家賃（共益費込・駐車場込）	70,000 円
食費	40,000 円
水道光熱費	13,000 円
通信費（電話代等）	15,000 円
交通費（ガソリン）	15,000 円
日用品代	8,000 円
新聞代	3,500 円
お小遣い（夫）	40,000 円
お小遣い（妻）	10,000 円
生命保険（夫）	22,000 円
生命保険（妻）	10,000 円
生命保険（子供）	2,000 円
自動車保険料	9,000 円
積立預金	50,000 円
計	307,500 円

【年間支出】

冠婚葬祭費	100,000 円
洋服代	180,000 円
学資保険	120,000 円
自動車税	41,700 円
火災保険	15,000 円
計	456,700 円

（株）インシュアランスバンク
ライフプランナー

山本　厚造

プロフィール
1973年9月17日生まれの39歳
外資系保険会社に９年間勤務後、現在は、統括マネージャーとして総合保険代理店に勤務。住宅メーカーやデベロッパーからの依頼が多く、年間100世帯以上のライフプランニングを行なっている。『夢を叶えるプランナー』として絶大な支持を得ている。

メールアドレス：info@i-bank.jp